

南種子町地域公共交通活性化再生協議会

平成20年3月7日設置
平成21年3月19日連携計画策定



概要

バス路線の廃止により、交通空白・交通不便地域が発生しており、この解消を図るため、コミュニティバス(町内路線・高校路線)の実証運行を実施し、利用促進を図る。

○コミュニティバスの運行

購入した中型バス車両2台で、実証運行を行い公共交通の空白地域、交通不便地域の解消を図るとともに、病院・学校等へのアクセス向上と、海上交通や飛行機、路線バス等の幹線交通との連携を図り、住民生活の質的向上を図る。

○公共交通の利用促進策の実施

老人クラブ等を通じて、高齢者等への説明会やPRを十分に行ない、運行に関しての問題点などを話し合い、地域福祉バスの利用促進を図る。

その他、町広報紙への掲載や、防災行政無線による広報活動を行ない、協働による利用促進策を実施する。

